

まちの話題

あなたの身近な話題をお知らせください。

問い合わせ先 総務課 企画室 広報担当まで
☎0968・86・5721(直通電話)

topic

1

商工会青年部 町に絵本の寄贈

4月21日、商工会青年部より町に絵本の贈呈がありました。これは、櫻井青年部長はじめ27人の部員が1年前より取り組み、オリジナルの絵本「トントンカラリのトンカラリン」を完成させたものです。

部員らは町にある史跡を歩いてまわり、一番謎があることからトンカラリンを選んだということでした。「この絵本を通じ町の子もたちの郷土愛を育み、町を誇りに思ってもらいたい。きっかけづくりになれば嬉しい。」と櫻井部長は話しました。今後部員たちが各学校などへ出向き読み聞かせを行う予定です。題名も素敵ですね。町公民館や体育館また役場窓口にも置いてありますので、是非みなさんも手にしてみてくださいか？



▲商工会青年部より贈呈がありました



topic

2

見違えるほどきれいになりました!!

4月30日早朝より竈門老人会51人で県道玉名立花線の道路や歩道などの清掃活動が行われました。その際に、山鹿市にある(株)高喜工業の職員20人が清掃の手伝いに来られました。今回初めて奉仕活動に参加されたということで、老人会の皆さんは大変喜ばれていました。

老人会の皆さんもお元気ですが、ご高齢となると活動できる範囲も限られており、今回(株)高喜工業は散水車を使用し歩道や道路を見違える程綺麗にしてくださいました。坂井会長は「今まで活動してきたが、手伝っていただいたのは初めて。こんなに竈門区がきれいになって嬉しい。」と笑顔で話されました。また老人会より感謝状も贈られたそうです。



▲竈門公民館前

相澤前教育長の退任に伴い、 新しい教育長に井上氏が就任されました



お世話になりました

前教育長 相澤 紘一

旧菊水時代から二期八年、教育長としてお世話になりました。折しも指導要領の改正で「ゆとりの中で生きる力」と学校五日制が始まった時期でした。

「土曜日を休みにして子どもの教育になるのか」という疑問を持つ中第二土曜日に地域のみなさんの協力で「生き生き選択学習」を始めました。第三土曜日には寺子屋教室もしていただくようになりました。和水町になっても「読み聞かせ」や「放課後子ども教室」、「体験教室」など各学校はたくさんの地域の教育力で支えられています。町の小中学生がまじめで生徒指導上の問題行動もほとんどないのは学校の努力と家庭や地域のご協力のたまものです。

今、町にとって大きな課題は小中学校の統廃合問題です。「統合やむなし」の方向はでておりますが、場所の問題や跡地の活用など町全体の構想を視野に専門家や町民の意見を十分生かして百年先の評価に耐え得る結論がでることを願っています。

これまでのご支援に深く感謝して退任のご挨拶いたします。



“ふるさと和水”のあととり づくりに邁進してまいります

教育長 井上 忠勝

前教育長の相澤先生の退任を受け、その後、後任として新教育長に選任されました井上でございます。

これまで相澤先生のもと和水町教育界は保護者並びに町民の皆様のご支援とご協力をいただき子どもたちが健やかに成長し、落ち着いた暮らしをおくってまいりました。これも学校教育と社会教育の充実の賜物と深く感謝申し上げます。

これまでの実績と育まれた伝統をしっかり受け継ぎ、更に高めていけるよう精進してまいります。懸案の学校統廃合につきましては、町民の皆様や保護者の皆様の声を十分受けとめながら、統廃合推進委員会を設置し、慎重な中にもすみやかに推進していければと考えております。これまで以上のご協力とご支援を切に願っております。

「子どもの元気は町の元気」をスローガンにふるさと和水のあととりづくりに邁進してまいります。

5 連覇達成！ 第65回玉名郡民体育祭(陸上競技)

5月16日(日)、第65回玉名郡民体育祭陸上競技が和水町総合グラウンドで開催され、本町からも多くの選手が出場し健闘されました。

和水町は、男子・女子の部ともに優勝と素晴らしい成績をおさめ、見事大会5連覇をかざることができました。

今回は陸上競技が行われましたが、格技・球技・水泳については7月18日(日)玉名郡内各会場で行われますので、皆様のご声援をお願いします。

(主な成績は次のとおりです。) 敬称略



▲選手がいっせいにスタート

男子の部

- ・100m30才代 丸橋 久
- ・100m50才代 木村 勇
- ・400m29才以下 後藤健二
- ・800m50才代 中嶋孝夫
- ・1500m29才以下 武田侑馬
- ・2000m70才以上 岩本 仁
- ・5000m29才以下 武田侑馬
- ・砲丸投げ29才以下 松村和樹
- ・砲丸投げ30才代 坂口武士
- ・砲丸投げ40才代 荒尾寿文
- ・円盤投げ50代 大城戸正剛
- ・走高跳29才以下 石川秀幸

女子の部

- ・100m34才以下 木村 結
- ・100m35才～49才 大山三保
- ・200m34才以下 木村 結
- ・1500m34才 隈部恵里香
- ・2000m35才～49才 米田加奈美
- ・400mリレー 木村真、大山、諸岡、木村結
- ・砲丸投げ34才以下 松村亜莉紗
- ・砲丸投げ35才～49才 千々岩幸子
- ・円盤投げ34才以下 松村亜莉紗
- ・走高跳34才以下 諸岡 薫



▲優勝旗を手にする選手